

No.	質問	回答
1	鎌倉の外国人観光客数はどれぐらいですか。	<p>毎年の算出はしていませんが、平成30年度に実施した調査では約63万人という結果でした。来訪者は中国、台湾、米国からの順で来訪者が最も多い結果となっています。【参考：市ホームページより「鎌倉市訪日外国人観光客実態調査業務調査報告提案書」】  <a href="https://www.city.kamakura.kanagawa.jp/kankou/documents/foreigntourismreport2018.pdf">https://www.city.kamakura.kanagawa.jp/kankou/documents/foreigntourismreport2018.pdf</a></p>
2	外国人観光客向けにどのような施策を行っていますか。	<p>多言語(英・中・韓)の観光案内板の整備、多言語(英・中・仏・西・韓)の観光パンフレットの配布、観光案内所の運営(言語は日・英の案内員を常駐、その他の言語は仏・西・韓・露・独のうち最低2言語の案内員を常駐)、ホームページ「guidoor」での発信など、主に受入環境の整備と情報発信を行っています。  【参考：guidoorホームページ】  <a href="https://www.guidoor.jp/cities/5748">https://www.guidoor.jp/cities/5748</a></p>
3	外国人観光客とのコミュニケーション(英語表示)はどのようなものがありますか？	<p>鎌倉市の寺社等に設置している観光案内板は英語でも表記しており、中国語も併記されている案内板もあります。  観光課で発行しているパンフレットでは、英語、スペイン語、フランス語、簡体字、繁体字、韓国語の6言語作成しているほか、鎌倉駅東口にある観光案内所では、英語とその他2つ以上の外国語を話せるスタッフを常に配置しています(全部で英西独仏露中韓の7言語)。</p>
4	外国人観光客へのマナーの呼びかけはどのように行っていますか？	<p>観光公式ホームページでのマナー周知のほか、SNSを活用し、これまで日本語・英語・中国語で呼びかけ等を実施するとともに、現地にも4か国語のマナー周知看板を立てています。  また、江ノ島電鉄 鎌倉高校前駅踏切は、大ヒットしたアニメ映画の影響を受けて、外国人観光客が多く訪れるスポットとなっています。線路脇には、江ノ島電鉄、鎌倉市、鎌倉警察署の連盟で、線路に立ち入らないように、といった3か国語(英・中(簡・繁)・韓)の注意喚起看板を設置しています。  交通安全対策については、都市計画課と江ノ島電鉄株式会社が共同で交通誘導員を立てる等の交通誘導を行っているほか、隣接する公園(ラッコ公園)の植栽の刈込みを行い、公園内から撮影しやすい場所を提供し、観光客の誘導も図っています。  上記の対策のほか、4か国語(日・英・中(簡)・韓)のマナー周知掲示物を作成して、ご希望される住民の方への配布を行っています。</p>